

関孝和三百年祭記念事業だより IV (最終回)

真島 秀行

数学通信第 13 巻第 3 号 (2008 年 11 月) に書きました最後の関孝和三百年祭記念事業についてご報告させていただきます。なお、日本数学会のウェブページに、情報システム運用委員会作成の関孝和三百年祭記念事業のウェブページを開設していただいております。

<http://mathsoc.jp/meeting/seki2008/>

今後、更新情報がある場合にはそちらに掲載させていただきますのでご覧ください。

1. 関孝和三百年祭記念数学史国際会議

前回もご案内しましたが、上記の関孝和三百年祭記念事業のウェブページに、関孝和三百年祭記念数学史国際会議の公式ページ <http://i-wasan.jp/seki/> をリンクしてもらっています。この国際会議では参加費が 2 万円必要でした。今でも申し込まれますと、登録料に対する見返りと支払い方法のお知らせがあり、入金確認次第、大部の予稿集を送ってもらえ、さらに、今年には出版されるであろう 3 万円程になる予定のプロシーディングを発行後もらうことができます。

2. 浄輪寺における三百年祭法要、関孝和先生墓地整備

三百年祭法要を 12 月 6 日 (土) に浄輪寺において、雅楽を入れお祭りの要素を入れて営みました。80 数名が参列しました。墓地の外柵の再建と記念碑の傾きの修正という整備が、予定より早く、おこなわれ、整備のためにいただいたご寄付は浄輪寺へ寄進させていただきました。

3. 国立科学博物館での展示会

11 月 22 日から来年 1 月 12 日まで東京・上野の国立科学博物館で日本の科学者技術者展



シリーズ第 7 回として、「関孝和三百年祭記念 数学 日本のパイオニアたち」が開催されました。幸い多くの方々 (通算 68,114 名) にご来場いただけ好評を博したと国立科学博物館関係者から評価されました。展示会終了後、お借りした資料等はその週のうちに大部分お返しし、パネル等はいかなる機会にも出展できるように日本数学会事務局に保管しております。

なお、展示会では間に合わず放映できませんでしたが、菊池大麓先生と高木貞治先生の紹介映像を現在編集中です。高木貞治先生については肉声も入れる予定です。

また、展示会の様子を写した映像を記録として残すべくこれも現在編集中です。

展示会経費は多少赤字ですが大体ご寄付で賄うことができました。御礼申し上げます。

(まじま ひでゆき / 関孝和三百年祭記念事業実行委員会)